

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.73号> 2017年 3月1日 発行

ごあいさつ

待ちかねた春を敏感に感じ取って、土を払い除け 土筆が顔をのぞかせます。

さて、あの震災から早6年が経過かつての穏やかな暮らしが戻るよう、復興の加速を強く願いたいものです。

また、被災地以外では“震災いじめ”の問題が起こっており、改めてこの機会を捉えて、人の痛みを自分に置き換え、思い遣りの心を大切にするを 大人自らが手本となり子ども達に伝えるべき時と考えます。

3月は年度末、市議会では新年度に向けた施政方針・教育方針、並にその方針に沿った予算案の審議が始まっています。新年度当初予算案の一般会計は法人税収の大幅減を見込むものの、過去2番目に大規模な予算内容となっており、防犯カメラ1,000基設置に向けた増設や老朽化校舎の改修、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の構築など、市民の安全・安心・福祉のサービス維持向上に繋がる内容が上程されています。

堅実な財政運営を念頭にて確で効果的な予算審議に努め、市民の皆様からの付託に答えて参ります。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HPアドレス <http://y110.jimdo.com>



歳時記

3月 3日(金) 桃の節句

5日(日) 啓蟄

8日(水) 国際女性デー

14日(火) ホワイトデー

17日(金) 彼岸の入り

20日(月・祝) 春分の日

光の春が万物を呼び覚まし、長くなった日脚に應えるように、花の前線が歩みを速め始めました。

樹々や草花など 緑の芽吹きは、ワクワク感を起こさせますが、花粉症に悩む方には辛い季節、お大事に。

伊藤 ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



何やら 黒々とした、重々しい物体。モノづくり牽引の担い手を自負する刈谷ならではのれっきとした機械遺産を展示しています。さて、ここはどこでしょう？



2/1発行の<No.72>の答えは、泉田町の境川と発杭川の間に立ち並ぶ 高圧送電鉄塔でした。二つの川が並流するこの地域には、緑豊かな 見晴らしの良い景観が在ります。

“ 饞 ” への招待 ☆

卒業、異動等 春は旅立ちの季節です。

転勤や長期の出張・留学等に際して、饞別の遣り取りが行われることも有ります。これまでの恩に報いるお礼や、或いは旅路の無事を願う想い、勉学に励むよう激励のための気持ちを表すものとして等、様々な機会に手渡されます。

平和で ものが豊かな日本で有ればこそその国民性は、贈り物を通じ 他社への思い遣りを伝える手段として、人間関係に深みをもたらすものでもあります。

そんな贈り物の中で 最も多いのは旅行土産。その昔、旅行と言えば 全国各地の集落から 豊作や家内安全祈願のため、村を代表しての伊勢参りが 多く行われていました。現代のような交通機関の発達もない頃、伊勢参りは大変な仕事です。

当然個人の力では無理な為、村人達はその費用を出し合い 代表者に託しました。それが饞別の起源とされますが、長い旅路には危険も多く 家族や村人達は無事を祈って送り出したことでしょう。その見返りとして、持ち帰る御札や御守りや土産物等が全員に配られました。別れて行く人への饞別と、戻る人の土産や土産話は、今も変わらぬ人と人との心を繋ぐ 温かなアイテムとも言えましょう。

3月の行事予定

3月 1日(水) ~23日(木) 3月定例議会

3日(金) 中学校卒業式

12日(日) 消防団観閲式

16日(木) 小学校卒業式

17日(金) 幼稚園修了式

18日(土) 刈谷市陸上連盟総会

“まじめに
コツコツ、即行動”
頑張ります!!



2月のフットワーク

★★★ 市政ピックアップ ★★★

3月定例議会初日、本会議で市長施政方針および教育長行政方針が表明されました。

【市長 施政方針(抜粋)】

<2月16日(木)>

これまで以上に効率的で質の高い行政サービスの提供や健全財政の堅持など、50年先、100年先を見通す視点を大切に、持続可能で発展できるまちづくりを目指し、市民に愛され誇りを持ってもらえるまちの実現に向け、全力で取り組むと表明。

(I)	「都市と自然が織りなす 住みよいまちづくり」	刈谷駅北口駅前地区再整備、刈谷駅ホーム改修への協議、刈谷ハイウェイアスファルトインターチャックと周辺道路整備の加速化、フローラルガーデン基本計画と基本設計、湿地サミットによる自然保護の普及、等
(II)	「生きる力を育み 喜びを 実感できるまちづくり」	南部生涯学習センターリニューアル、全中学校空調設備設置、老朽化学学校舎改修、等
(III)	「人と技術で賑わいを創り 笑顔で働き続けられる まちづくり」	「中小企業振興基本条例」制定と振興、依佐美地区工業用地創出、今岡今川地区県営土地改良事業、等
(IV)	「支えあい みんなが元気 で安心して暮らせるまち づくり」	妊娠期～子育て期の支援体制構築、認可保育所新設(2ヶ所)、住吉・重原幼稚園統合新築移転、地域包括ケア推進、消費生活開設、避難道路耐震化・無電柱化、防犯カメラ設置1,000台越え、防犯灯LED化完了、等
(V)	「市民と行政の信頼と 協働で築くまちづくり」	自治会への貸出し車両配備、庁内の女性活躍の推進、魅力発信事業の強化、公共施設の無線LAN、等

【教育長 行政教育方針(抜粋)】

本年度から始まった新たな教育委員会制度の趣旨を踏まえ、こどもたちが健やかに成長できるよう「生きる力」を育み、また、市民の皆様が生きがいを持ち、心豊かな生活ができるよう、学校教育の充実、生きがいづくりに取り組むことを表明。

「学校教育 の充実」	(I)	「知」 確かな学力の定着	「アクティブラーニング」の深化、少人数授業、指導体制の工夫・改善、ICT機器の活用、教員指導力の充実、等
	(II)	「徳」 豊かな心の育成	中学「生徒会サミット」と小学校との連携、学校司書の配置、文化芸術・創意工夫・理科研究発表会等の充実、刈谷の歴史文化の学びの充実、
	(III)	「体」 健やかな身体づくり	コーディネーショントレーニングの継続、食育の推進、等
	(IV)	「環」 学習環境整備 安心安全確保	老朽化学学校舎の改修、全中学校空調設備設置、指導補助員の充実、いじめ防止体制づくりの充実、学級集団アセスメント検査の拡大、等
「生きがい をもつ生涯 学習都市 づくり」	(I)	生涯学習の推進	地域に関する学習機会の充実、絆づくりのグループ・サークル活動の充実
	(II)	青少年の健全育成	親子ふれあいやキッズクラブ事業の充実、等
	(III)	スポーツの普及と振興	ハイレベル選手との交流・試合観戦の提供、等

市民クラブ会派の行政視察報告

(2月8日)

日程	視察先	視察テーマ
2月8日	兵庫県 小野市	『お出かけ見守りQR コードシール事業』について
2月9日	兵庫県 姫路市	『生涯現役推進計画』について



【視察参加者】市民クラブ議員(6名)

佐原 亮・川内 智彦・黒川 智明・中嶋 祥元・鈴木 浩二・伊藤 幸弘

姫路市

(2月9日)

小野市の『お出かけ見守りQRコードシール事業』について

【目的】認知症患者の見守り対策は喫緊の課題。小野市の「QRコード」を活用した対策の運用や効果を学び、刈谷市の今後の対策に結びつけることを目的に視察した。

【概要】外出時の見守りを必要とした家族に、個人の登録番号を付与したQRコードシールを無料配布(1シート10枚)⇒杖や靴等に貼付。徘徊に気付いた人が、スマートフォンなどでQRコードを読み取ると、市の連絡先が表示され、早期保護に繋がる仕組み。地域でQRコード読み取り訓練も実施。これまでに、H27~4人保護

【所感】QRコードシールは、安価で市名も表示されており利点の多い連絡ツール。その周知にあたっては地域で講座や訓練も頻繁に行われ、特に、小学生向けの講座は非常に良い。刈谷市も導入検討すべきと感じた。

姫路市の『推進計画』について

【目的】高齢化社会の進行は避けられず高齢者の健康施策は重要。姫路市の生涯現役の健康応援事例を学び、今後の高齢者施策に結びつけることを目的に視察した。

【概要】姫路市は、平成22年3月「姫路市生涯現役推進計画」を策定。高齢者が生涯現役で過ごすために役立つ「生涯現役応援ハンドブック」を発行し、10事業分野81事業を提供し支援を行っている。成果としての、医療・福祉関連コストの抑制については、これから効果が表われてくると予想していた。

【所感】高齢者に掛かる社会保障費は急速に増大していくのは確実。今後は介護予防や健康寿命の伸長という視点を重点にした事業強化が必要と感じた。

ユタカ議員協議会の研修会報告

【日時】2月18日(木)10:00~ 【場所】キャッスルプラザ(名古屋市)

【テーマ】「国・地方の財政状況」【講演者】財務省(主計官)泉 恒有 氏



消費税率 地方消費税分	5% 段階	8%段階 H26.4.1 施行	10%段階 H31.10.1 施行予定
一般財源分	1%	1%	1%
社会保障財源分	-	0.7%	1.2%
計	1%	1.7%	2.2%

地方消費税分とは、消費税のうち都道府県に配分される税率分をいう。市町村にはその1/2が人口・従業者で按分され交付される。

刈谷市の平成29年度当初予算では、30億を見込んでいます。